



富山県SDGs宣言実施状況報告書



2022年4月28日

企業・団体名 株式会社ミズノマシナリー

代表者名 代表取締役 水野 文政

富山県SDGs宣言において宣言した取組みの実施状況について、下記の通り報告します。

記

1 取組み期間 令和3年10月7日（宣言日）～令和4年3月31日

2 取組みの実施状況

| No. | SDGsの達成に向けた目標と取組の実施状況 |
|-----|--|
| 1 | <p>【目標】 環境に配慮したものづくりを行う。</p> <p>【実施状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・電気使用量や材料・副資材消費量の削減に向け、効率の良い生産、不適合製品の削減に継続的に取り組んでいる。 ・2021年10月に各工場での油の漏洩、火災発生、心肺蘇生の緊急訓練を実施した。 ・2022年1月に全社員を対象に製品含有化学物質管理の教育・訓練を実施した。 ・2022年2月及び4月に新入社員を対象に廃棄物管理の教育・訓練を実施した。 |
| 2 | <p>【目標】 社員が長く働きやすい環境づくりに努める。</p> <p>【実施状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・2021年11月にストレスチェック及び職場環境改善アンケートを実施し、結果に基づき「職場環境改善計画」を作成した。計画に基づき、同僚のサポートを強化するため、2022年3月にコミュニケーション強化研修等を実施した。 ・2021年10月以降、毎月、安全衛生・5S活動を継続的に実施している。 ・2021年3月には女性社員3名が5軸加工機、三次元CAM、三次元測定機の社内力量認定の推薦を受けた。 |
| 3 | <p>【目標】 社員が人としても技術者・管理者としても成長できる機会を提供する。</p> <p>【実施状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・2022年3月に「教育・訓練計画書」を作成し、SDGs教育も含めた今後1年の教育・訓練の内容、時期、担当者を明確にした。 ・2022年3月に2022年4月から2022年8月までの半期の個人目標を社員全員が設定した。 ・2021年10月から2022年3月までに計346件の「改善実施報告書」が提出された。 ・2021年10月以降、新たに2名が機械加工技能検定特級に合格し、1名がeco検定(社会法令検定)に合格した。 ・2021年12月に「水害から会社を守る」というセミナーを受講し、自社の水害対策の検討を始めた。 |

※宣言日から3か月に満たない場合は、翌年度からの報告となります。